

2011年5月16日

各 位

日本臓器製薬、帝國製薬とリドカイン・パッチ剤の共同開発契約締結

日本臓器製薬株式会社（本社：大阪市、社長：小西龍作、以下「日本臓器」）と、帝國製薬株式会社（本社：香川県東かがわ市、社長：藤岡実佐子、以下「帝國製薬」）は、5月16日、帯状疱疹後神経疼痛（以下、「PHN」）治療薬（以下、「本製剤」）の国内共同開発契約を締結したことを発表しました。

本製剤は、局所麻酔剤であるリドカインを主成分とするパップ剤で、国内では未承認となっていますが、1999年3月に、帝國製薬の子会社 Teikoku Pharma USA, Inc. が、米国で医療用医薬品として FDA から承認を取得し、現在、欧米を始め世界 34 カ国で使用されています。

PHN は、帯状疱疹罹患時の末梢神経損傷により、その後持続的な激痛を伴う疾患であり、帯状疱疹患者の 20% 以上に発現する疾患で、疼痛のため、日常生活にも支障が生じます。本剤の投与により、疼痛が寛解・緩和され、患者さまの QOL の向上が期待されます。

今回、帯状疱疹後神経痛の適応症を国内で初めて取得したノイロトロピン錠の開発メーカーである日本臓器が本製剤の開発・販売に強い関心を示したことから、両社の間で協議され、今回の契約締結となりました。今後、両社は協力して早期の承認申請を目指して本製剤の臨床開発を行って参ります。

【日本臓器製薬の概要】

本社： 大阪府中央区平野町2丁目1番2号
 社名： 日本臓器製薬株式会社
 代表者： 代表取締役社長 小西龍作
 営業内容： 医療用医薬品、一般用医薬品の研究開発・製造・販売 および
 プラント(精密機器)事業
 主要な製品： 疼痛治療剤ノイロトロピン
 資本金： 100百万円
 社員数： 575人(2011年4月)
 株式上場： 未公開
 企業グループ：上海小西生物技術有限公司 青島小西生物技術有限公司
 日本アルス株式会社 ビーエスエム株式会社 ほか

【帝國製薬の概要】

本社： 香川県東かがわ市三本松 5 6 7 番地
社名： 帝國製薬株式会社
代表者： 代表取締役社長 藤岡実佐子
営業内容： 医薬品製造及び販売
主要な製品： 医療用・一般用パップ剤
資本金： 1 2 2 百万円
社員数： 6 8 0 人（2010 年 12 月）
売上高： 2 6 6 億円（2010 年）
株式上場： 未公開
企業グループ： Teikoku Pharma USA, Inc. ・ テイコクファルマケア株式会社ほか

以上

本件に関するお問い合わせ

日本臓器製薬株式会社 広報担当 恒川行康
電話：06-6203-4417

日本臓器製薬株式会社

〒541-0046

大阪市中央区平野町 2 丁目 1 番 2 号

電話 06-6203-0441

なお、本件と同じ趣旨のニュースリリースが、同日付で帝國製薬様より、東京・本町記者室及び香川・高松経済記者クラブで行われております。